



感謝状を手にする消火協力者の皆さん

3/30 素早い対応で 延焼を防止

田原市消防本部は、3月18日(日)に大草町茶園地内で発生した火災を早期発見し、消火活動を行った4名に感謝状を贈呈しました。この火災は、初期消火が遅ければ付近に延焼した恐れがありましたが、4名は消火栓器具箱のホースを延ばして放水し、延焼を防止。的確な対応で火災を最小限に食い止めました。消火協力者は次の方々です。写真左から、太田良治さん、富田秀穂さん、中田英樹さん、鈴木敏夫さん(写真は博宗さん)



児童らは養蜂箱の中に興味津々

4/20 美味しい“はちみつ”大研究!

田原東部小学校6年生の総合学習として、NPO法人田原菜の花エコネットワークによる菜の花みつばち学校が開催されました。同ネットワークは、11月に小学生が種をまいた菜の花畑(谷熊町地内)で、みつばちを飼育。今回、そのみつばちの習性などについての学習会を行いました。児童らは、みつばちや養蜂箱を観察し、採みつ方法などを学んだ後、専用の遠心分離器によって採れた“はちみつ”を味わい、笑顔を見せていました。



すっかりクラスの一員ですね(福江中学校にて)

4/14~22 体験! ジャパニーズ・ライフ

カナダ・ポイントグレイ校とは、平成7年から田原市の中学校と交流が続いています。このたび、同校から生徒20名と引率者2名が訪れ、約1週間、田原市の生活を体験しました。一行はホームステイしながら中学校の授業などに参加。日本の中学生と時間をともにすることによって、文化の違いを肌で感じたり、日本語を学んだりしました。また、田原市の中学生たちにとっても、生の英語に直接触れられるという貴重な機会になりました。